

ELC ショウマウント使用説明書

ELC ショウマウントを御採用下さりましてありがとうございます。

ELC ショウマウントが所定の防振性能を発揮できるよう、本説明書に従って正しくお使い下さい。

1. 取り付け方法

①取り付け

- 1) 機械を持ち上げ、アンカーボルト孔の下に ELC ショウマウントを置きます。
- 2) レベリングボルトを機械のアンカーボルト孔を通して ELC ショウマウントの上金具ねじ穴に挿入し、中金具に達するまでねじ込みます。

②レベル調整作業

- 1) レベリングボルトをスパナでねじ込むと、上金具が持ち上がり、機械のレベル調整が出来ます。このとき最もレベルの低い場所に設置した ELC ショウマウントから持ち上げると作業が簡単です。
- 2) レベル調整作業が終わりましたら付属のワッシャを挟んでからロックナットでレベリングボルトを固定します。

(注意事項)

- (1) ELC ショウマウントが常に油に浸る環境で使用する場合は、ELC ショウマウントの下に鉄製または木製の台を置いて、油の接触を避けるようにしてください。但し床に油が染みている程度や、機械から油がたれ落ちる程度であれば問題はありません。
- (2) 20mm 以上のレベルアップが必要なときは、ELC ショウマウントの下に鉄板を敷くか、ボルトの通る穴をあけた鉄板を機械脚との間に挿入してください。水平方向に大きな力が働く機械の場合は後者を採用してください。
- (3) レベル調整は表 1 の許容トルク以下でおこなってください。
- (4) レベリングボルトは表 1 の中から選定できます。
- (5) レベリングボルトに潤滑油を塗布する場合はグリス状のものをご使用下さい。
- (6) レベリングボルトの頭部に付属のナットスパナを取付けるとレベル調整作業が容易です。

2. 使用機械についての注意事項

- 1) 機械のベッドは共通にして機械全体をひとつのベッドで受けるようにして下さい。
- 2) 重心が取付脚の外に出ているなどの安定性の無い機械は、ベッドを広げて下さい。
- 3) ELC ショウマウントを使用した機械は弾性支持構造となるため、床に直接固定した場合よりも機械の揺れが大きくなる傾向があります。ベッドや機械自体に剛性が不足している場合はあらかじめ補強をしてから使用して下さい。また、揺れが大きすぎる場合には当社まで御相談下さい。

3. ELC ショウマウント仕様

表1 寸法・レベリングボルトの弊社標準サイズ

形状記号	寸法 (mm)								レベリングボルト許容トルク (N・m)	レベル最大調整量 (mm)
	D	H	l ₁	l ₂	呼び	ボルト長さL				
						Sボルト	Aボルト	Bボルト		
ELC-120	120	39	9	8	M12×P1.75	60	100	170	32.4	20
ELC-120S					M16×P2.0	58	98	168	64.9	
ELC-160	160	42	11	9	M16×P2.0	58	98	168	64.9	
ELC-160S					M24×P1.5	76	126	216	146.8	
ELC-190	190	47	12	11	M24×P1.5	76	126	216	146.8	
ELC-190S					M18×P2.5	58	98	168	77.6	

注1) 表中の太文字はレベリングボルトの弊社標準サイズです。

レベリングボルトの呼び・長さの御指定が無い場合は弊社標準サイズが納入されます。

注2) 寸法Lは製品装着時寸法を表しています。

表2 特性表

形状記号	圧縮ばね定数 (N/mm)	許容荷重 (N)
ELC-120 ELC-120S	16,400	14,700
ELC-160 ELC-160S	43,000	27,500
ELC-190 ELC-190S	50,300	39,200

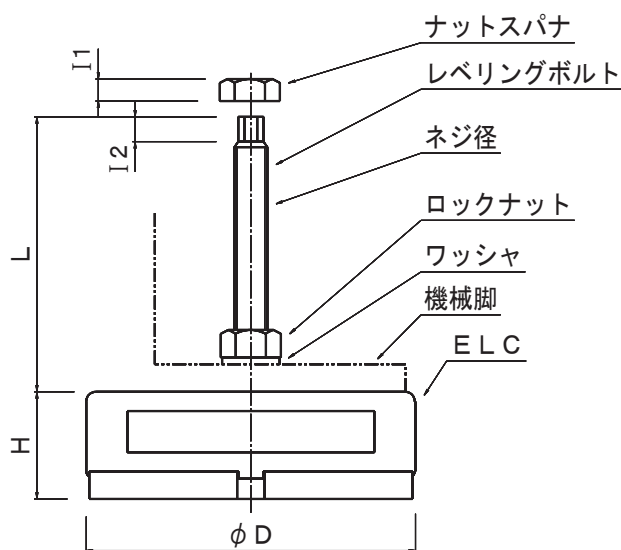


図1 ELC ショウマウント概略図

4. お問い合わせについて

ご使用に際して問題がある場合は下記項目を確認の上、当社までご連絡下さい。

- ①機械の種類 (機械名称及び型式、製造会社名)
- ②機械の使用条件 (機械がどのような動作をするかなど)
- ③機械の質量と支点数 (機械が偏心している場合は略図を記して下さい)
- ④ELC ショウマウントの形状記号
- ⑤具体的な問題点

お 問 い 合 せ 先

株式会社 昭和サイエンス

本社 第二営業部 制振制音グループ
〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町 1-14 JMF ビル川崎 01 2F ☎(044)223-0571

R4.4.1